

## 平成 21 年 10 月－平成 22 年 9 月期 JPS 領域 2 第 2 回役員会 議事録

日時： 2010 年 9 月 23 日（木）17：50－20：15

場所： 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス（日本物理学会 2010 年秋季大会）QJ 会場

出席者： 田中，居田，菊池，吉村，河村，古川，重森，荒巻，井，安藤，蓮尾，田村

### 報告事項

(1) プラズマ宇宙物理 3 学会合同セッションに関して報告があった。

次回は 2012 年 3 月下旬，天文学会が主催（京都）となる。物理学会年会と日程をずらすよう調整依頼中である。次の天文学会で 2 巡目が終了する。3 巡目をどうするかを各学会で議論する必要がある。

(2) PLASMA2011 に関して報告があった。

2011 年 11 月下旬開催予定である。主催は日本物理学会領域 2，プラズマ・核融合学会，日本応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会で，プラズマ・核融合学会が幹事学会となる。

2011 年 9 月の通常の分科会は，PLASMA 2011 との合同開催とする方向で調整中である。物理学会理事会で承認を取りたい。

(3) マスタープラン，ロードマップについて，領域 2 運営会議で紹介がある旨報告があった。

### 審議事項

(1) 下記 4 名の方々が 2010 年 9 月で役員任期終了となる。

領域前代表	田中和夫	大阪大学
役員	石井康友	日本原子力研究開発機構
役員	吉村信次	核融合科学研究所
役員	樋田美栄子	名古屋大学

また，2010 年 10 月からの役員体制は以下の通り：

領域代表	菊池満	日本原子力研究開発機構
領域前代表	居田克巳	核融合科学研究所
領域副代表	安藤晃	東北大学
役員	河村徹	東京工業大学
役員	利根川昭	東海大学
役員	古川勝	東京大学
役員（領域運営委員）	重森啓介	大阪大学
役員（領域運営委員）	井通暁	東京大学
役員（領域運営委員）	荒巻光利	名古屋大学
役員（領域運営委員）	三好隆博	広島大学
役員（領域運営委員）	田村直樹	核融合研
役員（領域運営委員）	蓮尾昌裕	京都大学

役割分担案は，

大会（プログラム編集・会場設定）	河村，利根川，重森（正），井（副），三好（次
------------------	------------------------

	の秋季大会から正), 蓮尾(次の秋季大会から副)
シンポジウム・招待講演・企画講演 (3学会世話人を兼ねる)	井 (正), 重森 (副), 古川
3学会合同世話人	古川, 井, 安藤
チームとの合同セッション担当	利根川, 重森,
表彰・若手賞	安藤 (副代表)
学生発表賞	開催時の代表, 副代表
学生発表賞担当	田村
会計・予算	菊池 (代表)
学会連携 (2年間)	田中, 古川, 菊池, 荒巻, 安藤, 蓮尾
広報 (ホームページ)	重森 (正)
メーリングリスト	田村
編集 (JPSJ)	居田
役員会・運営委員会幹事 (書記)	古川, 田村

(2) 若手奨励賞の選考について, 審査委員会が開催され, 以下の2名を受賞候補者として推薦したい旨報告があった.

山田琢磨氏 (東京大学大学院新領域創成科学研究科 助教)

廣田真氏 (日本原子力研究開発機構 研究員)

優先順位は山田氏が1位, 廣田氏が2位.

また, 領域2受賞規定(案)および細則の変更について審議された.

(3) 学生優秀発表賞は領域2独自に試行する旨報告があった. また, 具体的な選考手続き案について議論した.

(4) 科学研究費補助金「系・分野・分科・細目表」について, プラズマ科学および核融合学という細目は継続したいこと, キーワードを追加する案が議論された.

(5) 9月23日時点で提案されているシンポジウム, 企画, 招待講演について紹介があった.

《シンポジウム》

「極限高強度場の科学」(合同: 領域2, ビーム物理, 理論核物理) 西村博明氏 (阪大)

「高温プラズマにける高Z多価イオンの分光と原子構造に関する研究の新展開」 森田繁氏 (核融合研)

《企画 (チュートリアル)》

今のところなし

《招待》

「シンクロトロン放射 X線源に向けたプラズマ中の高強度レーザー伝搬とレーザー航跡場電子加速に関する研究」 講演者 松岡健之 提案者 羽原英明

「渦に注目するプラズマ宇宙物理の新展開」 講演者 吉田善章 提案者 菊池満

また, 他分野を物理学会領域2に引き込む企画が必要であるという意見が出された.

(6) 9月24日運営会議の議事次第確認

以上

2010年9月23日

領域2 運営委員会議 幹事 古川勝

\* 参考（音声ファイルあり：100923 領域2 役員会.mp3）